

想定した経営類型

早期水稲

1. 技術体系の特徴

経営類型	家族労働力	品目・栽培型及び規模		経営・技術の特徴	
早期水稲	2人	早期水稲(つや姫)	a 400	(1)他部門との複合経営 (2)作業の一部は委託	
		合計	400		
		経営耕地面積	水田 8ha (自作地4ha、借入地4ha)		
経営目標	1 農業総収入	5,488 千円	4 1日当たり農業所得	3,242 円	
	2 農業経営費	3,945 千円	5 1人当たり年間労働時間	1,904 時間	
	3 農業所得	1,543 千円			

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却額
建物・施設	機械格納庫	1	軽量鉄骨 50m ²	1	千円 2,500	年 24	千円 104
	育苗ハウス	1	APハウス100m ²	1	675	8	42
	計				3,175		146
農機具	乗用トラクター	1	31ps(ディーゼル)	1	3,043	7	217
	ロータリー	1	作業幅140cm	1	670	7	48
	代かきハロー	1	作業幅180cm	1	528	7	38
	ブロードキャスト	1	ホッパ容量200kg	1	302	7	22
	育苗用播種機	1	200枚/時間	1	305	7	22
	田植機	1	5条	1	1,727	7	123
	自脱型コンバイン	1	自脱3条	1	2,823	7	202
	トラック	1	2ト	1	2,640	7	377
計				12,038		1,048	

3-1. 技術体系(水稻 4ha)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業技術					技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間	使用資材	
品種の選定	①種子注文							
種子の予措	①比重選 ②種子消毒 ③浸種 ④催芽	3中 3中 3中～下 3下		1	0.50	0.50		県奨励品種から選定する。 種子更新に努める。
育苗	①床土準備 ②播種 ③緑化 ④硬化 ⑤箱施薬	3中 3下 4上 4下 移植前	育苗用播種機	2	0.90	1.80		
施肥	①土壌改良資材施用	4中	トラクタ プロードキャスト	2	0.07	0.14	土壌改良資材	施肥基準参照
本田耕運整地	①耕起	3中～下	ロータリー	1	0.32	0.32		田面の均平に努める。
	②代掻き(荒代植代)	4上～中	水田ハロー	1	0.46	0.46		
移植	①田植え	4下	乗用田植機 (側条施肥)	2	0.33	0.66		生育シミュレーションに基づき適期に植付ける
除草	①除草剤散布	5上	散粒機	1	0.30	0.30		『県病害虫防除基準』参照
本田病害虫防除	①農薬散布	7下			0.00	0.00	農薬	委託 無人ヘリによる防除
	②農薬散布	8上			0.00	0.00	農薬	
追肥	①穂肥	6下～7上		2	0.50	1.00		2回分施
水管理	①間断灌水 ②中干し ③落水	6中～ 6上～ 8中		2	1.00	2.00		高温時は掛流し灌水とする 目標茎数8割程度で実施。 早期落水防止。
収穫	①刈取り	8下	自脱型コンバイン	2	0.67	1.34		適期刈取。生籾長時間放置しない。稲わら全量土壌還元を原則。
	②運搬		トラック	2	0.50	1.00		
乾燥・調整	①共乾施設	8下						共同乾燥施設利用
計					5.55	9.52		

